|  |  |
| --- | --- |
| **20**（月） | かすをけた |
|  | **創37章1～11節**　たちはをねたんだが、はこのことをにとどめていた。(11) |
|  | はヨセフにをかすをえてくださいました。ヨセフはにれず、にいのちのをえました。Remnantの、はどんなをけるのでしょうか。１つ、Remnantがくにのやぐらがてられます。それゆえ、Remnantがくごとにがかされて、がされます。からされたRemnantには、ものすごいえとがえられています。２つ、のがられます。Remnantがくにつのがられます。の237かのをかします。また、んでいるをやして、をかします。これが、です。３つ、のがします。Remnantがくにのがむというをしましょう。このをって、Remnantはどこへっても、くすべてのをかせばいのです。はえをあらかじめけることです。はのまことのをあらかじめけることです。Remnantががかれるにってけば、つののがえられます。このをって、とにとしててきましょう。 |
|  | 、かすをってにいのちのをえますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2025.01.19.2部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **21**（火） | りの |
|  | **創12章1～3節**　そうすれば、わたしはあなたをいなるとし、あなたをし、あなたのをいなるものとする。あなたはとなりなさい。わたしは、あなたをするをし、あなたをうをのろう。のすべてのは、あなたによってされる。(2～3) |
|  | りのには24、かりをつけておきました。24は、りでせをわって、をけることをします。それゆえ、にをましたらにり、にはえをして、にはメッセージのでえをつけましょう。３するのです。Remnantはをするので、ずすべきことがあります。１つ、サタンの12のにだまされないように、りでをります。２つ、のをわうりのにります。３つ、サムエルとダビデのりは、ほかのとはいました。は、サムエルのりをもにとされませんでした。Remnantのりがそのようになのです。４つ、ごとにRemnantがをかしました。ダニエルもバビロンをかしました。５つ、Remnantはつのことだけしくれば、しいりをすることができます。キリストがすべてのにで、キリストでなければならないことをしくりましょう。そして、りでのをわって、のがむえをることがです。のをくないようにしましょう。そして、にだまされないようにして、れるもありません。とともにおられるをでわいましょう。 |
|  | 、をってるにのがんで、ののことがしげられますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.01.25.レムナントとTCK伝道学 |

|  |  |
| --- | --- |
| **22**（水） | ２ |
|  | **使1章1～8節**　しかし、があなたがたのにむとき、あなたがたはをけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの、さらにのてまで、わたしのとなります。(8) |
|  | 、サタンが12のでをだましてしめています。Remnantはによってののやぐらがわるようにりましょう。するとのにあったサタンのやぐらがちされて、のやぐらがつのをるようになります。１つ、つのをちましょう。けれてキリストにう、のがされます。、のがんで、はされます。２つ、５つのがえられます。からえられる、がくださる、ともにがまれる、レムナントをかしてできるの、237-５をかすがえられます。３つ、ながえられます。サタンが12のをってのにをえていますが、そののをつにつがえられます。４つ、そのときから、あらかじめえがえられます。がないゆえにるわざわいがえて、そのときからな24になります。すると、ってもいないのに、あらかじめして、のをあらかじめることができます。それがCVDIPのえです。Remnantはにやされるようにりましょう。ゆっくりしてりのにるのです。にでもをわうをちましょう。 |
|  | 、りとによってやぐらをてるがくださったつのをわいますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン2025.01.25.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **23**（木） | だまされないやぐら – まことの() |
|  | **使16章6～10節**その、パウロはをた。のマケドニアがって、「マケドニアにってて、たちをけてください」とするのであった。パウロがこのをたとき、たちはただちにマケドニアにることにした。らにをべえるために、がたちをしておられるのだとしたからである。(9～10) |
|  | Remnantはからえられるをけることができます。り24ののをってにになれば、がされるのをます。キリストでえをして、のにあるやぐらをにえるようにがいてくださいます。そのためには、どこにすればいのでしょうか。１つ、のにしましょう。のと、がくださったのがとのたましい、からだ、のにむようにるのです。すると、にプラットフォームができます。そして、のがいてくださるとえのがのになるようにりましょう。するとくにをってることができるりがられます。そして、カルバリの、オリーブ、マルコのの、アンティオキア、アジア、マケドニア、ローマのしるべがてられるようにりましょう。するとがじるアンテナのえをけます。２つ、のがむりにしましょう。そのとき、のみことばがしてずりのえがえられます。のもてきます。３つ、ののことにしましょう。すると、Remnant７とヘブル11、ローマ16のにあったののことがこります。まことのをりでけるRemnantであることをえてりましょう。 |
|  | 、まことのをえられたRemnantであることをえてりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.10.29.ヨーロッパ産業人大会1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **24**（金） | だまされないやぐら - 300%のえ |
|  | **使1章8節**　しかし、があなたがたのにむとき、あなたがたはをけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの、さらにのてまで、わたしのとなります。 |
|  | Remnantのにがのやぐらとしてむようにりましょう。それでこそ、Remnantがのをむことができます。そして、くにのしるべがちます。このようになればRemnantはすることができます。これが300%のえです。１つ、300%のえがに、まずにむようにりましょう。、、に300%をるりをするのです。すると、に、、デザインがけてされます。そのときからと、はのになります。２つ、300%のえがRemnantのにてきめます。のがにりめるのです。いいかげんにするのではなく、の100%、100%でしましょう。そして、システムを100%でするのです。３つ、とにきがこります。パウロは、、ことがえるまでのきをぺきにけました。えないときは、ターニングポイントをつけしました。アンティオキアはマルコののにえられたをじようにけました。でもじえをけました。Remnantは、のにある300%のえをけるようりめましょう。 |
|  | 、300%のえをけるRemnantとしてりめますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.10.29.ヨーロッパ産業人大会2講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **25**（土） | だまされないやぐら -  |
|  | **使2章10節**　フリュギアとパンフィリア、エジプト、クレネにいリビアなどにむ、またのローマで、 |
|  | Remnantにはをかすがありません。それゆえ、がくださったのやぐらをてるのです。それでこそ、のをんで、しるべがちます。このえをけたRemnantが、にすることがあります。１つ、はイエスがられたミッションをるにしましょう。ほかのRemnantにやぐら、、しるべをえましょう。Remnantがたちのおいをすることもです。Remnantがなことをすればがかれます。Remnantがのをしてしてみたりしましょう。２つ、にはずむべきとのみことばをフォーラムしましょう。そして、ずるべきについてフォーラムしながらキリストでえして、をてつのりでをします。このをって、のただであるタラントをつけるのです。すると、がつかり、にするようになります。そして、をいてくれるにうようになります。３つ、はみことばの、りのえ、のにいるをするのです。のみことばをして、がくださるみがされます。Remnantは、のやぐらをててのえをけるようにりましょう。 |
|  | 、にえをけるRemnantになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.10.30.ヨーロッパ伝道集会1講 |